



11 月号 2021-2022  
No. 533

# 西条

第 61 代会長スローガン 「 伝承 そして新たなる時代へ 」

キーワード 「 挑戦 」



加茂川河川敷清掃奉仕活動

2021.10.5



ライオンズクラブ国際協会 336-A地区  
2R4Z 西条ライオンズクラブ 広報誌

2021-2022 ライオンズクラブ国際協会会長

ダグラス M・アレキサンダー

テーマ 「 We Serve (我々は奉仕する)」

メッセージ 「 心からの奉仕を 」 *Service from the Heart*



2021-2022 ライオンズクラブ国際協会 336-A地区ガバナー

蔵本守雄

スローガン 「 命燃やして恋せよライオンズに 」

キーワード 「 Overcome 」



2021-2022 ライオンズクラブ第 61 代会長

曾我部克正

結成60周年記念大会 2022年4月3日(日)

大会テーマ 「 未来への提言 」

記念ゴルフ大会 2022年3月27日(日)



～ 碧い国、四国を大切に想う～

## 河川海岸の清掃奉仕活動

於～加茂川河川敷 トリム公園

環境保全・保健福祉・アラート委員長 瀬川 寛清

昨年はコロナ禍の中で行う事が出来なかった早朝清掃奉仕事業でしたが、全国の非常事態宣言も解除となり本年は、10月5日(火)、朝6時より行う事が出来ました。

今年の早朝清掃は、336-A 地区奉仕活動「河川敷、海岸線、ビーチの砂浜清掃」に合わせて加茂川河川敷の清掃を行いました。

当日は、晴天にも恵まれ早朝にも関わらず多くの会員に出席いただきトリム公園を中心に河川敷、駐車場のゴミ拾いをしました。コロナ禍の中でキャンプやバーベキューをする方も多く、沢山のゴミが出るのではないかと心配しておりましたが地域の皆様の普段からの清掃活動、また利用された方のマナーにより思ったよりきれいで安心しました。

清掃終了後、トリム公園にて10月第1例会が開催され早朝の清々しい中、気持ちよく例会に出席させていただきました。皆様、ご協力ありがとうございました。



次回は 10/31(日)  
河原津海岸清掃 実施

碧い海を守るため  
河川もクリーンに保ちます



国際平和ポスターコンテストの進捗状況をお知らせします。小学校5・6年生を対象とした募集を今年も市内三校へかけました。西条市立神拝小学校より23点、玉津小学校より6点、橘小学校より4点、計33点の応募をいただきました。9月第2例会にて、メンバーによる審査を行い、クラブより選出の1点を「最優秀」とし、11月初旬にキャビネットへ提出いたします。

また、応募作品33点を、西条市立西条図書館1Fロビーへ展示し、市民の皆様にご鑑賞いただきます。

【展示期間】 2021年10月26日(火)～11月9日(火)

### 炉辺談話 ①

### 八百字のたわごと

先日、本当に久しぶりに元ライオンズメンバーの篠原秀幸先生宅に、原稿依頼のためお邪魔したところ、「ゆずりは」という冊子をいただきました。

この本は、1995年(平成7年)に自費出版されたもので、三部構成となっており、第一部は、平井辰夫先生主催の雑誌“瘤”から、亡き父母や娘や孫のこと、加えて医師会会報に掲載された紀行文や随想を、第二部では、1990年西条ライオンズクラブ会長時代の国際交流の思い出や、多くの人々との出会いを、第三部では、当時の県医師会の医療情報システム検討委員会委員長としての活動記録を一冊に綴り、取りまとめ出版されたものです。今回は、その中から一部を紹介させていただきます。



#### －誤字・当て字－

先日、新聞を読んでいると、ベートーベンの第五交響曲「運命」を原点に立ち戻って、演奏しようという試みがあるらしい。音楽に無縁な私には、なんともふしぎな話である。

ベートーベンの楽譜を何年か後で、編集し直したものが現在のもので、原典は書きなぐられ、誤字、当て字、脱字に相当する箇所が多いという。

わが意を得たりといったところである。実は、私は、まったくの悪筆で、事務の諸嬢も、解読に苦勞する、こうした原稿でも、校正でもないとなんでもない逆の意味となったりする。

昔、陸軍幼年学校時代の日記を見ると、筆で美しく書いてあり、その頃の手紙や手記は几帳面でまったく、自分のものとは思えない。こうなった原因については、思い当たる点がある。大学に入って、講義のノートアルバイトを作り、売ろうと寄宿舎の悪友達が計画した。大要だけでなく、細大漏らさず筆記し、ガリ版を切り、謄写版で印刷し、ホッチキスで閉じて売るわけである。ノートしやすいように気を配る先生は少なく、早口で喋りまくる意地の悪い先生もいる。速記を知らない我々が考えたのが、自然性速記である。つまり幹事は、特徴のある辺やかんむりや、つくりで省略。

夜ゆっくりと字の完成というわけである。「診察」であれば、「言」と「うかんむり」ですます。

これだと大抵間に合うので、アルバイトを止めてからでも、ノートはこの要領で済ませ、しかも、段々面倒になっても字を完成させないでおくから、ノートは全くの暗号文書、他人には、皆目判読困難である。

気持ちを落ち着けて、手指の筋肉運動と脳の中枢細胞の連絡が調和を保つと、字も綺麗だが、脳活動が盛んで、手指の動きがもどかしいと前記の癖が出て、誤字、当て字、脱字のオンパレードである。

ベートーベンも学窓が満ち満ちて、手指の動きの緩慢さについで楽譜を書きなぐったのであろう。

そして今。原点に返ろうかということになったのであろうか。……

# シリーズ 伊予西條遺産

～ テーマ ～  
 第三代伊予西条藩主 松平頼渡(よりただ)  
 在任期間 1716年～1738年

第3代西条藩主 松平頼渡(よりただ)は、初代藩主松平頼純の五男で2代西条藩主松平頼致(第6代紀州藩主徳川宗直)の弟にあたり、若干11歳で藩主となりました。頼渡は、享保14(1729)年に一度入国していますが、その後106年間、9代松平頼学まで西条藩主の入国は途絶えます。

8代将軍徳川吉宗の治世の享保17年(1732年)、前年の冬以来気候不順で5月頃から多雨となり7月頃まで冷雨が続き、低温によって作物の生育は悪い上に、大規模な虫害(ウンカ、いなご)が大発生して山陰・南海・西海・畿内の関西一円に大飢饉をもたらしました。大規模な凶作に見舞われ、飢人264万人、飢死者1万2172人とありますが、実際の数はこれよりはるかに多く、死者は約97万人、飢餓に苦しんだ人は250万人と推定されています。中でも伊予は被害の多かった地域で、伊予八藩内の飢人279,335人、飢死者5,818人を数え、伊予国人口約50万人の実に55%が飢えに苦しんだそうです。松山藩の飢死者は、約6,000人を越えたと言われます。しかし、西条藩や小松藩では、1人の餓死者も出ませんでした。

これが、世に言う西南日本を襲った「享保の大飢饉」であります。

藩	飢人	餓死者	時期
宇和島	56,980	不明	18年2月
吉田	24,600	〃	18年2月
大洲	43,000	〃	18年1月
新谷	6,330	〃 (17年11月まで0)	17年12月
松山	94,783	5,705	17年12月
今治	26,553	113	17年12月
小松	5,411	0	18年2月
西条	22,678	0	18年2月
計	279,335	5,818	

○「愛媛県史」資料編近世上所収の「虫付損毛留書」より作成  
 ○飢人数は救恤米を希望する際の目安になるので、藩によっては度々飢人増加を届け出ている。  
 ○餓死者数を幕府に届け出していない藩は不明とした。

西条藩には、「荒瀬弥五左衛門」という奉行役が、享保9年に藩庁の許可を得て築造中の多喜浜(現新居浜市)の塩田の総責任者天野喜四郎(米屋氏)を呼び、凶荒(きょうこう)に備える対策を話合った。

飢饉到来を見越した荒瀬は、部下を中国筋の鞆(とも)の浦や尾道へ派遣して、米穀5000余石を調達し、30余隻の船で領内へ運び入れた。

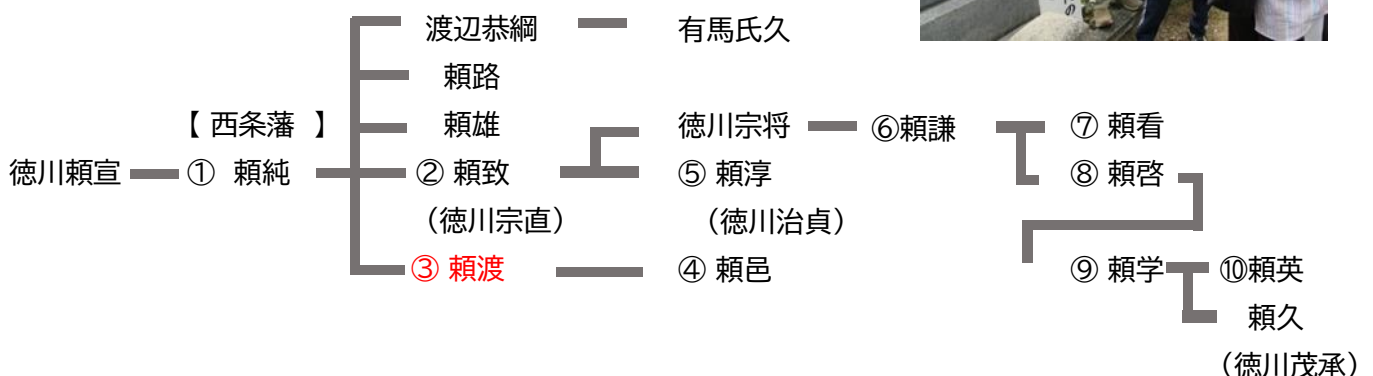
そして、享保18年(1733)には多喜浜東分の塩田築造にかからせた。この一種の公共事業対策は、飢人救済に貢献するところが大きく、米作不能となった農民等を塩田開発の人夫として使役し救済米を与えた。飢饉から救済された人々は大いに喜び、この浜を「多喜浜」と呼び始めたといわれています。

将軍徳川吉宗は、「荒瀬のごとき奉行一国に一人あらば西国かように飢えさせは致すまいに」と賞讃したといわれています。

「西条藩のお勝手役、享保の大飢饉にその施策よく、領民を救った大恩人」荒瀬弥五左衛門の墓は、西条市北町にある荒木満福寺に夫婦仲良く並んで建っています。

参考資料：

- 西条人物列伝(西条郷土史研究会)
- 池畔の柳影(愛媛新聞社)、西条市誌(西条市)
- 西条誌(伊予西条藩)
- 愛媛県生涯学習センター「えひめの記憶」
- 氷見公民館だより(平成26年7月号)



## 「平均の法則」とホビィ



越智英明

父親が残した本棚を整理していた時、一冊の本が目にとまりました。

伊藤肇著、「はだかの財界人」という本です。

昭和四十三年発行の、今は亡き、財・政界の大物たちのゴシップ特集でした。

読んでいく内、当時国鉄総裁だった石田礼助さんの記事が気になる内容でしたので、その文章を引用します。

五年前、総裁就任の第一声が、「儲け仕事は貿易界でやった。今後は天国行きのパスを手に入れるための最後のサービスだ」。そして、苦しい国鉄経理の中から金はいらぬと、三十二万円の月給のうち十万円だけ受けとってきた。だが間もなく鶴見事故が起こると、「とても金などもらってやれるポストじゃない」と、その十万円も返上した。

これは「ホビィ」の精神だ。訳すと「道楽仕事」とか、「<sup>おはこ</sup>十八番仕事」という意味である。

アメリカやイギリスでは、社会的に、本業本職で思うさま一働きして、それからあとは、それで得た生活余力を別な方面にふりむけ、無報酬または無報酬に近い薄給で、社会教育や社会事業に心身を打ち込んで働く風習がある。

しかも、ほんの片手間というのではなく、今までの本業本職以上に精魂を打ち込むのだ。尤も、好きで奉仕を買って出る仕事だから、本業本職以上に熱心になるのは不思議ではないが、面白いのは大統領、閣僚、社長、重役がそうであるばかりではなく、学校教員の古手や商店の老番頭、小売屋の親爺までが、それぞれの柄に応じたホビィをはじめめる。

彼らが、いつまでも若く元気なのは、みんなが、自分のホビィをもち、ホビィを楽しんでいるからだ。

次に、石田さんが云うところの「奉仕の哲学」を紹介します。

「オックスフォード大学のドクトル・ジーンズは『この宇宙には、平均の法則というものがある。それによって、太陽なり地球は動いている』といていたが、これは人間の世界でも同じことだ。わたしは、社長連中が集まる会合などで、よくいうんだ。人間、金をかせぐだけかせいで、握ったら放さないという精神でいると、今に神様がとりにくるぞ。金だけをとりにくる間はいいが、まかり間違うと、自分の女房や子供までもっていつてしまうかもしれんぞ。だから、神様が平均の法則を実行される前に、自ら進んで大法則に従った方がいいじゃないか、とね。それには、何が一番いいかという『奉仕』だと思うね」

以上の様に石田さんが云うところの「奉仕」とは即ち、メルビンジョーンズが始めた、ライオンズクラブの「原点」と云えるものではないでしょうか。

確かに、国際大会のシカゴやラスベガスなどでは彼らのパワーを感じました。

最後に筆者は、[石田礼助さんは最高の晩年を送られた]と記しています。



We Serve

ライオンズクラブ国際協会

テーマ

『我々は、奉仕する』



ライオンズクラブ国際協会創業者  
Melvin Jones



## 西条ライオンズクラブ 会員募集中!

We Serve

### ◎ライオンズクラブとは

世界最大の社会奉仕団体のことです。  
世界で約 200 以上の国または領域にあり  
49,000 を超えるクラブが存在し、140 万人以上の  
会員がいます。あなたも世界の一員になりませんか。

### ◎西条ライオンズクラブは

国内で 334 番目、愛媛県下では 9 番目のクラブとして  
結成されました。「We Serve～我々は奉仕する～」を  
合言葉におなじ志をもつ仲間同士が集まって奉仕活動  
を行っています。

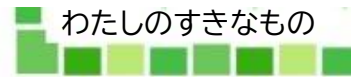
人の為に、社会の為に、一人ではできないことを、出  
会いを通して集まった会員が力を合わせて、それぞれの  
地域において社会奉仕に貢献していこうという団体で  
す。



10月8日「ライオンズデー」に因み、毎年行う清掃



## ほのぼのシリーズ



わたしのすきなもの

No. 33 日野克則

### ■ 好きな本

やる気のスイッチ 山崎拓診 著  
～成功者たちは“やる気のスイッチ”を持っている～

### ■ 好きな映画

タイタニック

### ■ 好きな場所

海(磯の香がするから)

### ■ 好きな芸能人

明石家さんま



### ■ 今、はまっていること

海釣り(アコウ・タコ)

### ■ 最近、感動したこと

娘が朝、コーヒーをそっと  
入れてくれたこと



## 編集後記



2年続いた西条祭り自粛、しかし今年は各自治会内のみの運行許可を取り、だんじりやみこしが地域の人と触れ合う光景が各所で見られました。「飲めや騒げや」の西条祭りとは異なり、神事の意味や昔から伝えられる想いを、皆が見つめ直す機会ともなったような気がしています。新型コロナ感染により、経済、社会、暮らし等あらゆる面で大きな変化をもたらしましたが、一番は人の心にあるように思います。それを時代の変化だと捉えられるかもしれませんが、無駄に思われる事、手間のかかる事によって、人と人との絆の上では意義のある事も沢山あるのです。寒暖の差が激しく、風が冷たくなってきました。コロナ感染が少ずつ落ち着きを見せていますね。束の間の秋を、目で、舌で楽しみたいと思います。

MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員 小野雅志

## 西条ライオンズクラブ

発行者 会長 曾我部克正  
幹事 植木光夫  
[MC・地区誌編集委員会]  
委員長/副委員長 高田潤一/二瓶大介  
編集委員 越智英明・村上公明・寺川治美  
盛實正人・小野雅志  
例会日 毎月 第1・第3火曜日(12:30~13:30)  
例会場 西条商工会館  
発行 西条ライオンズクラブ事務局  
印刷 プリントワールド ONO

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市779-8  
西条商工会館3F  
TEL(0897)56-3980  
FAX(0897)56-9251  
E-mail saijo-ic@abeam.ocn.ne.jp  
ホームページ http://saijo-lions.jp  
facebook http://facebook.com/saijo.lions/